

【いつも温かく見守ってくださる筆甫地区の皆さまへ】

いつも応援をしていただきありがとうございます。今月より「復興支援員」「地域おこし協力隊」の活動報告をまとめてお届けします。お時間のあるときに読んでいただければうれしいです。読んでみての感想などありましたら、ぜひ気軽にお声がけください！これからもどうぞよろしくお願いします！

復興支援員 藁谷和博 / 地域おこし協力隊 大橋亜美・益子実香・中村真悟

筆甫地区復興支援員活動報告

「限界集落チャレンジ!!」No.15

R3年5月1日号

復興支援員
藁谷 和博



みなさん、こんにちは！4月からいよいよ移住推進部会の事業が本格化！筆甫にたくさんの方が訪れ、筆甫に住みたいと思える人が増えるよう取り組んでいきます！地区の皆さんの応援をどうぞよろしくお願いします！

「エコビレッジひっぽ」づくりスタート！

4月25日（日）「エコビレッジひっぽづくり」第1弾を実施しました！筆甫地区に移住を進めるため、移住体験ができる施設と空間をつくることを目的に移住推進部会で取り組むこの事業。当初は、地区外の方にも参加してもらい、実施する予定でした。しかし、町内でも新型コロナの感染者が増えていることから、今回は部会メンバーと筆甫への移住を考えている参加者数名で作業を行いました。



今回の作業は、「エコビレッジひっぽ」予定地の水源へと続く林道の草刈作業を実施。作業をしながら移住希望者の方との交流も図ることができました。今後は沼の周りの整備や、空き家周りの利用方法も検討していきます。これからもこの「エコビレッジひっぽづくり」を通して、筆甫地区への移住を進める情報発信等を進めていきます！

身体を動かしてストレス解消！

4月9日（金）、ニュースポーツ「フラバール交流会」（講師：丸森町スポーツ推進委員 佐久間正美さん）を企画しました！

当日は19名の方に参加いただき、楽しみながらフラバールに取り組みました。参加された皆さんからは「もっと体を動かせる機会を作ってほしい」との声をたくさんいただきました。

今後コロナに注意をしながらこのような企画をどんどん作っていきたくです。次は皆さんもご参加ください！



筆甫の文化を守る取り組みを！

4月18日（日）に開催された「たたら製鉄」に参加しました。今回は取材だけではなく、実際に炭や砂鉄の投入などの作業も体験。20年の歴史のある『筆甫の製鉄を復元する会』。現在は5名で活動をしているそうですが、今後私もメンバーとして参加させてもらうことになりました！窯の制作や砂鉄集めなど関わりながら筆甫の「たたら製鉄」をしっかり学んでいきたいと思えます！

